

社会学と社会システム

基礎科目 / 2 単位 / T 授業

担当教員 山本 順之

■使用テキスト 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟（編集）
「最新・社会福祉士養成講座第3巻 社会学と社会システム」中央法規出版

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

社会福祉分野で職業活動に従事し、福祉社会の創造的な担い手となるうえで必要となる、社会および人びとの社会生活を理解し、これらの事象を洞察する能力を習得する。また、身近な現象をも論理的に説明する。

到達目標

- 1) 人びとの生活営為を社会のありように結びつけて説明できる。
- 2) 個人と社会の関係を説明できる。
- 3) 社会集団と組織の構造と機能について説明できる。
- 4) 家族を社会事象として説明できる。
- 5) 社会問題や逸脱問題を分析し、説明できる。
- 6) 社会学における主な社会理論を説明できる。

評価方法

科目単位認定試験により評価。

学習指導

第1章 社会学の視点

社会学の意義と対象

【ポイント】

社会福祉士や精神保健福祉士にとって社会問題を理解していく上で必要な学問である。

社会学の歴史

【ポイント】

社会学の歴史とソーシャルワーカーの地検との関係を理解する。

第2章 社会構造と変動

社会システム

【ポイント】

多様な要素によって構成されている社会を一つのシステムとして理解する。その構成要素であるミクロな要素の関係性に焦点を当てることで社会問題を理解することができるようになる。

組織と集団

【ポイント】

集団や組織の成り立ちについて理解し、その社会固有の特性や集団や組織に共通する要素を理解する。また、組織や集団の問題についてミクロな視点から見ることの重要性を理解する。

人口

【ポイント】

現代社会における人口の変動に関わる諸問題を理解し、これからの福祉の可能性について理解する。
グローバリゼーション

【ポイント】

グローバリゼーションの歴史的変遷や現状を理解し、これからの福祉に重要な役割を担っていることを理解する。

社会変動

【ポイント】

社会学的観点から社会変動の捉え方を理解する。変動する社会における社会福祉への方向性やソーシャルワーカーの役割について理解する。

地域

【ポイント】

地域という社会の意味や意義を理解する。また、地域コミュニティのアクターとしてのソーシャルワーカーの役割を考える。

環境

【ポイント】

環境問題をめぐる歴史的経緯について学ぶ。環境と社会の関係を理解し諸問題に対する社会学的視点を身につける。

第3章 市民社会と公共性

社会格差

【ポイント】

所得、雇用、教育、健康など様々な社会的格差の特徴について理解し、社会的不平等や格差が再生産される論理を整理する。

社会政策と社会問題

【ポイント】

産業社会と脱産業社会の社会問題、社会政策について理解する。社会運動と福祉レジームの関係、「日本型福祉社会」について把握する。

差別と偏見

【ポイント】

差別や偏見のメカニズムを理解する。また、現代社会における新たな差別現象について考える。

災害と復興

【ポイント】

災害の定義と被災地支援の基本的な考え方について学ぶ。災害を社会学的見地から考察することの意義を把握する。

第4章 私生活と人生

家族とジェンダー

【ポイント】

家族に関する基本的な概念について家族社会学から学ぶ。ジェンダーと近代家族の関係並びに家族変動について理解する。家族変動に伴う現代家族をめぐる社会問題について把握する。

健康

【ポイント】

自殺、依存症に関する社会学的知見と対策について学ぶ。心身の障害、慢性疾患に関する社会学的知見について学ぶ。治療と仕事の両立支援対策について学ぶ。

労働

【ポイント】

労働市場の性質とルールの働きを理解する。労働をめぐる国際的な取り組みと、日本の特徴を把握する。21世紀の労働課題を知り、ソーシャルワーカーの役割を考察する

世代

【ポイント】

世代の三つの側面について理解する。個人化の進行と社会問題に対する社会学的視点を理解する。

自己と他者

自己と他者

【ポイント】

自己は他者とのかかわりの中で形成されることを理解する。自己と他者は互いに影響を与えてともに変化し続けることを理解する。

社会化

【ポイント】

子どもの社会化、大人の社会化について理解する。しつけの現状と課題について把握する。

相互行為

【ポイント】

行動と行為の違いについて整理する。相互作用と相互行為について学ぶ。相互行為からみえてくるものについて学ぶ。

終章 社会学と社会福祉学の連携・協働

社会学と社会福祉学の連携・協働

【ポイント】

社会関係資本と社会的連帯について学ぶ。社会学の理論と社会福祉の実践の相互関係について理解する。社会学と社会福祉学の連携・協働について把握する。